

住宅等を対象とした強盗・窃盗事件に注意!!

全国的に、宅配業者を装ったり、窓ガラスを破壊したりして住宅に押し入るなどの悪質な強盗事件が連続して発生しています。

このような凶悪事件は、いつ、どこで発生するかわかりませんので、今一度、ご自宅の防犯状況について見直してみましょう。

防犯の視点を意識した住宅は、「空き巣」などの窃盗犯の被害防止にも効果があります。

まずは、できる防犯対策からはじめましょう!



被害防止のポイント

- 1 在宅時でも戸締りを徹底しましょう。
- 2 訪問者に対しては、ドアスコープやインターフォンで必ず確認の上、ドアチェーンやドアロック越しに対応しましょう。
- 3 外出先から帰宅した際は、背後や周囲に人がいないか、よく確認しましょう。
- 4 電話などで、在宅状況、家族の状況、資産状況を聞かれても、答えないようにしましょう。
- 5 自宅には、必要以上の現金を置かないようにしましょう。
- 6 不審を感じた場合は、すぐに110番通報しましょう。
- 7 防犯性能の高い建物部品（補助錠、強化ガラス、防犯フィルム、シャッター等）を活用しましょう。
- 8 防犯設備機器（防犯カメラ、センサー付きライト、モニター付きインターフォンなど）も有効です。

